

R7かけはし通信 No.1

令和7年5月2日
津市教育委員会

今年度も、津市架け橋プログラムの一環として、架け橋期の保育・教育の充実のために様々な情報を発信していきます。学校や園で回覧、共有いただけましたら幸いです。

令和7年度が始まりました。各園や小学校ではフレッシュな気持ちで新学期のスタートを切られたことと思います。

それぞれの小学校には、これまで「なんでもできる年長さん」として育ってきた子どもたちがはりきって入学してきています。新しい環境にわくわく・ドキドキ、少しばかりの不安など様々な感情をもってこの日を迎えた子どもたちですが、さっそく自分の机といすに座って先生のお話を聞いています。

子どもたちは、今から体育館での入学式に向かい、6年生と一緒に入場します。緊張感もいっぱいの中、6年生がジャンケンをしてくれました。気持ちがほぐれ、とってもうれしそうです。

安心して自分を発揮できる、そんな学校生活のスタートです。



「おめでとう」って書いてあるよ。うれしいな！



学校全体で取り組んだ架け橋プログラムですね

6年生も真剣！

足取りを合わせたり、目線を合わせるように腰を曲げて歩いたり、6年生が1年生に合わせようとする気持ちがステキです。

安心感

芸濃小学校では…



こども園と同じいがあるよ。



入学式で使われていたのは、園で使われている幼児用の椅子でした。

入学式という緊張感の中で、この配慮が、ほんの少し安心につながった1年生もいたのではないのでしょうか。これらの椅子は芸濃こども園で借りてこられたのだそうです。こども園と小学校が、子どもを真ん中にして考えられた連携の成果の一つだと感じました。

校長先生からは、「先生たちは、みなさんが小学校に入学するずーっと前から、こども園や保育所にみなさんの様子を見に行ったり、先生たちから話を聞いたりして、みなさんが小学校で楽しくなるように一緒に考えてきました。」と、1年生にやさしくお話されました。

新1年生も保護者の方も、とても安心されたのではないのでしょうか。



学校のスタートとなる式典（入学式）等が、**子どもを主人公**にした場となるためには、**子どもの声や姿を想像**してデザインしていくことが大切です！